Title: 「Slow letter」

君島 佳弘
１９８７年栃木県生まれ。FW帰国からもう２年たちます。旅に出たい。ほんと笑

Slow letter > 2007年05月 アーカイブ

07.05.27

～今日からスクーリング本番～

Tweet　Check

朝。

外はいつも良い天気だ。
現在８時をまわったところ。
ハタケは今日はもう
取材撮影に出かけていった。

昨日、こやたにも手伝ってもらい、
なんとかスクーリングのための
プリントを終わらせることができた。

「今日からスクーリングかあ」
って
まだ少しだけ眠い。

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.27 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

Slow letter > 2007年05月 アーカイブ

07.05.25

暗室で考えたこと

Tweet　Check

土のような空の日でした。

ーなぜあなたは
こんな暗い暗い部屋の中に
一人でいるのですか？

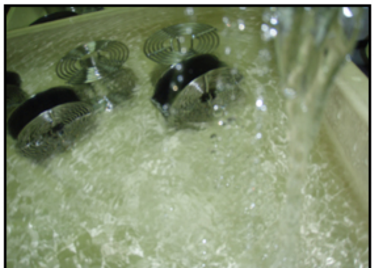
ーそれはね・・・、
今年
モノクロフィルムが
私一人だけだからだよ

風がごうごうと
鳴りはじめました。

私は旅立ちました。

ー

物語っぽく・・・
でもないな。ふぁ～



最近のエントリー
- ～今日からスクーリング本番～ (2007.05.27)
- 暗室で考えたこと (2007.05.25)
- 暗室で思ったこと (2007.05.25)
- 試行錯誤なボルネオ島 (2007.05.18)

アーカイブ
- 2009年12月
- 2009年09月
- 2009年04月
- 2009年03月
- 2008年09月
- 2008年07月
- 2008年06月
- 2008年05月
- 2008年04月
- 2008年03月
- 2008年02月
- 2008年01月
- 2007年12月
- 2007年11月
- 2007年10月
- 2007年09月
- 2007年08月
- 2007年07月
- 2007年06月
- 2007年05月
- 2007年04月
- 2007年03月

投稿カレンダー

カテゴリー一覧

ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校 NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE
OLYMPUS Your Vision, Our Future
RSS 2.0

ー本当にすごいペタリンジャヤの
スクーリング施設の暗室。

おし、今日からプリントだ！

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.25 | パーマリンク | コメント (2) | トラックバック (0)

暗室で思ったこと

Tweet Check 暗いなか毎日一人で暗室は

ちょっと疲れるけれど、

夜にみんなでご飯を食べに行ったり、
プロラボへ格好良い自転車で
出かけたり、
今まで撮影してきた写真が
出来上がって行く過程に
ひたったり、
そして
「コジコジ」にはまってみたり、

・・・
なんだか
「今の時間はとても貴重だなあ」
という思いが、

増して強くなってきている
と
現像中ぼんやり思いました。

感じている楽しさは
とても大きなものです。

でも
気がつけばもう２ヶ月が
過ぎてしまい、
本当に本当に
あっという間で、
なんだかこのあとの期間も
気づかないうちに
また　あっという間に
過ぎてしまいそうで、
それがちょっとこわいです。

起きたばっかりで
あまりあたまが働かず
うまく言えまいのだけれど、

今の時間を
ーいつかの日に
　くいが残らないように
大切にしていきたいと
思います。

ー歩いて５分くらいのところにあるよく行く食堂にてー

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.25 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

Slow letter > 2007年05月 アーカイブ

07.05.18

試行錯誤なボルネオ島

Tweet Check 試行錯誤な日が続く

ボルネオ島、

今日は GAYA という島
―コタ・キナバルから
　フェリーで１５分くらい
の海上集落で、
とにかく　と　人の写真を
撮影していました。

ー船で向かいました。ー

シンガポールの写真展も
もうすぐか！

落ちた帽子を拾ってもらいました。

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.18 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

07.05.17

海外FWとラフレシア

Tweet Check

ーなんだけど、

マレーシアで
どうにも取材撮影に気が入らない。
入れない。

どうしてだろう？　って
それは自分でわかっていて

ばかみたいなんだろうけど
それは
「ラフレシア」　なわけでー。

どうにも朝サバ州の観光局に
問い合わせてしまい、

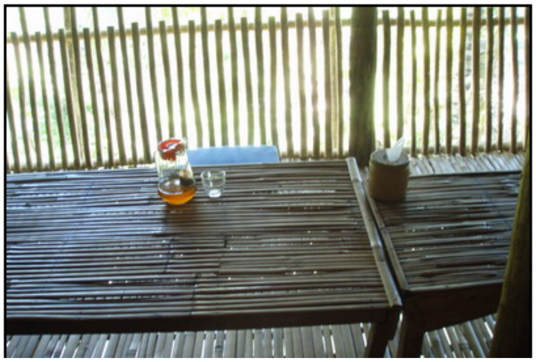
ーー番咲く時期とかわからないんだけれど
・・・

でも無理だな、いまさらになっちゃうけど
FW中は観光は難しいかもしれない。

今は写真が撮りたい、写真が。

だからとりあえず残り２日は
きっぱりとあきらめようと思う、
ラフレシア。

きっと地元でも
そこいらに生えてるって！



・・・それはそれで嫌かも。
まぁ、いつか行けばいいさ！

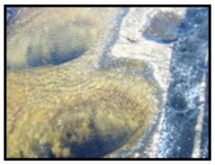
カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.17 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

自己満足な日　ー　その１・夕日編　ー

Tweet　　Check　たぶんテレビの映像とか

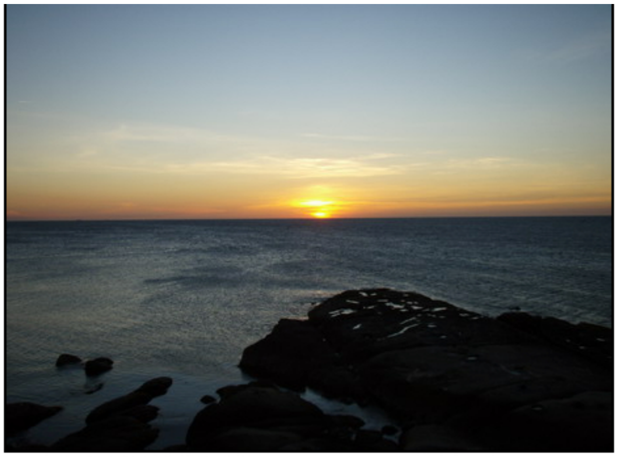
なんかの影響だったんだと思う。

子供のころから
マレーシア(しかもなぜかボルネオ島側)で
夕日を撮ることが１つの夢となっていた。

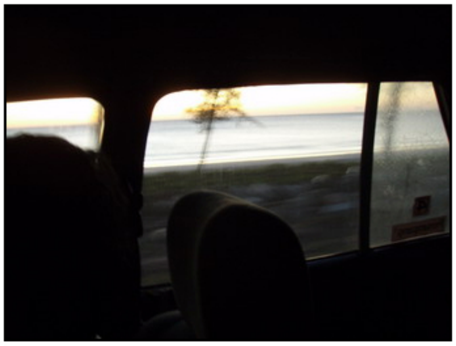


そして
「You　are　luckely！」　な
晴天に恵まれ、
向かった先は
ボルネオ島の最北端、Tip　of　Borner！

ーYOU ARE HEREー って！
いざ、と
撮りに撮ったり



・・・フィルム１本だけだったけれど、
気分良かったっすよ！



ちゃんと撮れてるかなぁ、
１枚くらいは。
まぁ、撮れてなくてもいいか！
写真学生か！

連れてってくれた

あやしいけど良い人なPeterさん

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.17 | パーマリンク | コメント (2) | トラックバック (0)

07.05.13
地図上のチーズとコタ・キナバル

Tweet Check

ー To Kota Kinaba l

u ー

アンリ・ギヨメの地図が好きだった。

初の夜間飛行に不安を問う
サン・テグジュペリの相談に

彼は
一枚の地図と、
地図に記された
土地に在る
草むらの小さな小川や
羊の群れなどについて
語るのだが、

するとどうだろう、
一枚の
地図の中の草むらに
本当に
小さな小川や、
草を求めゆっくりと歩く
羊たちが生まれ、

つれて
テグジュペリの視界が
開けていくのだった。

―

このあいだ、
列車でバンコクを
発った日、
土砂降りの午前の中
本屋で世界地図を買ってきた。

１９８BTは確かに
ちょっと高かったけれど、

今度のは
国旗や統計ばかりじゃ
なくなっていくだろうし、

お風呂場で
気を失うこともなさそうです。

ーで！

うわぁ、ついに俺もやってしまった！
・・・バックの中がよく消毒されている。

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.13 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

07.05.12

Malaysia　ーペナン島からー

Tweet　Check　今、
アルルと香港を

たしたような感じの
(後で見てわかるかな？)
きれいな町並みの
マレーシア・ペナン島にいます。

自分は、明日、
五十嵐先生たちと同じ
Air　Asia　の便で
ボルネオ島側、コタ・キナバルへ
行きます。

コタ・キナバルでの
目標は、
夕日と　ラフレシアと　鉄道です！

もちろん写真もです！

スクーリングまであと８日！

マレーシア！
結構暑いかも。

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.12 | パーマリンク | コメント (1) | トラックバック (0)

タイ の話　ーその３ー

Tweet　Check　いつごろからだろう？

以前からか
それとも最近か
仏教の歴史とか思想に

関心をもってきています。

また海外FWでは
街中で　取材先で
宗教について
考えさせられることが
多々あります。

今は、
アー　ユー　クリスチャン？と言われ、
そうだとも　違うとも
自分はどうのこうの　だとも
しっかり言えないけれど、

海外ＦＷでいく先々では
これからも
いろいろなものを見て、
学んでいきたいと思います。
なんて。

香港の宣教師さんと
電車のお坊さん席だけは
どうもな。

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.12 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

タイ の話　ーその２ー

Tweet

Check　こんな素敵な人いるん
だなあと
思いました。
ー

日本人の母とカナダ人の父をもち、
現在はカナダの大学院での
博士課程の
ーミャンマー、タイ北部の地場産業
　である織物を中心にしたー
フィールドワークを行っているという
Mayaさん。

初めて話を伺ったのは
土砂降りの雨の日の午後でした。

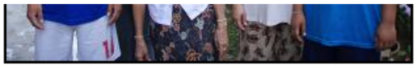
ミャンマーのシャン州という地域に暮らす
人たちの話や、
できて３０数年というThoet Thaiの
歴史など、
いろいろなことを伺いました。

一番すごいなと思ったのは、
フィールドワークのその姿勢です。

何度か
ー織物場やヒンテークという村に
　行く際などにー
一緒に行かせてもらったのですが、
地域の言葉や歴史などをよく
深く学び、
以上に
暮らす人々に対し
尊重する思いをもって
接している点など、
見習わなきゃなぁ　というところが
数多くありました。
ー

タイヤイの話や、
また
わびさび　がどうのこうのって話とか、

また会って
話してみたいなぁと思います。



写真はGUEST HOUSEのヌイさん一家と

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.12 | パーマリンク | コメント (259) | トラックバック (0)

タイ の話　ーその１ー

Tweet　Check

やっぱり食べ物！
タイでは本当に沢山おいしいものを食べました。

そりゃあ、
食べなくちゃ捨てちゃうから　と
日本帰ったら食べられへんで　と
言われたら、
マレーシア行ったら控えるわ　と
なってしまい、
そりゃあ
太るわけで。

タイヤイやラオスの家庭料理！
ほぼ毎日通った朝市の味！
今回は料理の話ばかりです。

１．まずは「ナム・ニャオ」というタイの麺料理。

スープは各家庭、店によって違い、
そこに唐辛子やしょうゆ、砂糖、レモン汁などを入れ、
味を自分で調整して食べます。
宿でごちそうになったのが一番おいしかったかな。

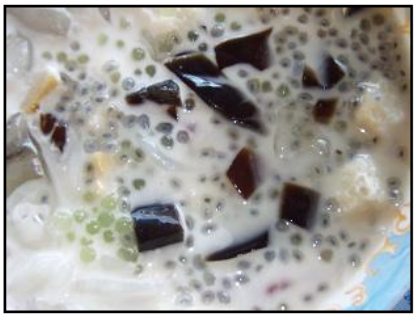
２．次にラオスの家庭料理の「カオソイ」。

豚肉や川魚を煮たスープに、すりつぶしたもち米を入れて
団子状にし、

512c.JPG　512d.JPG

冷ましたものを沢山の野菜と一緒に食べます。
これは太るわ。

３．これなんだっけ、



ココナッツミルクに

ハーブの種やゼリーっぽいのが入ってて、
甘いんだけどすごくおいしかった！

４、いろいろな果物

果物もとてもおいしく、
ライチやマンゴスチンなどなど、
初めて食べたものも沢山ありました。
写真はジャックフルーツという果物の木。

５、で　ヌイさん、これおいしいんだけど・・・

６、そして結構有名なイスラム圏発祥の
　　クレープ、「ロッティー」

　これも甘いんだけどおいしい。
　写真は雨の朝市のロッティー屋さん。

本当に沢山食べました！

そして忘れちゃならないのが
Thoet Thai　(トュエット　タイ)　という
ミャンマー近くの村産のお茶！

特に１７番の最高品質のやつは
感心するほどおいしかった！

もうすぐ
茶摘の季節だそうです。

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.12 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

07.05.08

MASSIVE　DAYS　と　五月の空気感

Tweet Check

久しぶりになる
ブログアップです。

今朝方から降っていた大雨も止み、
外はだんだんと青空が広がってきています。
今はChiang Rai　にいます。
ー

自分は
タイでの取材期間の大部分を
「GOLDEN　TRYANTGL」と呼ばれる
タイ北部の
ミャンマーとラオスと国境地帯で
過ごし、取材撮影を行っていました。

タイでの日々の中では、
本当に沢山の経験をすることができました。

Mea Salong という
中国系の人の町へ行ったり、
国境地帯の歴史について考えたり、
Thoet Thai　という地区では
Mayaさんというカナダの大学院生
ー現在は、シャンと呼ばれるの人たちの
　織物についてフィールドワークをしているー
に
取材先の)土地や、
ミャンマーのシャン州のことについて
詳しく話を聞かせていただいたり、
もちろん
写真も撮りました。

一気に書ききろうにも
間に合わないくらいです。
ー
なので
自分でしっかりと記録しておくためにも
何回かにわけ、
書いておきたいと思います。

ー
で、
とりあえず
ノートを整理してから！　として、

今日はこれから
数日前ナイトバザールで見つけた
かえるの木彫りの民芸品
ーこれが良く出来ていて
　背中をこするとかえるの鳴く声が出る！
を　探しに行ってこようと思います。

しっかりとまとめておくように！
ー　5/12　ー

ー！あった！

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.08 | パーマリンク | コメント (1) | トラックバック (0)

07.05.02

MaeSalong　ー　5 / 1

Tweet　Check

「フィールドノートは
大切にしなよ」　と
大阪のおじさんは旅立ちました。
おじいさんも黄色の車で旅立ちました。
４人のジャーマニー(たぶん)も
ロバに乗って出かけていきました。
自分もそろそろ撮影に行こうと思います。
１/MAY　THU　－朝－
ー
と
朝食をすませ、

昨日は、
宿のおじさんに中文訳してもらった
撮影交渉の紙をもとに
撮影をしていました。

SHINSANE GUEST HOUSE (奥側)

よく鶏を見かけます。

いい天気が続いています。

カテゴリ：
post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.05.02 | パーマリンク | コメント (1) | トラックバック (0)

Copyright 2007 All rights reserved NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE
powered by OLYMPUS